

女性審判指導者スキルアップ研修会 参加報告書

日 ち : 2024年7月29日(月)~31日(水)

場 所 : 群馬県前橋市

参 加 者 : 大石かおり (北海道1名・東北2名・関東3名・関西2名・四国1名)

インストラクター: JFA 山崎裕彦氏・山口博司氏・東城穰氏

大 会 : 第6回日本クラブユース女子サッカー選手大会(U-18)1・2回戦

日 程・内 容:

○7/ 2 (火) オンライン講習① 研修会の目的・審判指導者の役割

○7/ 9 (火) オンライン講習② 事象分析

○7/29 (月)

13:00~15:30 開講式・研修③ 判定以外でINSとして気づくこと
17:30 試合(主審:地域2級女子審判員育成研修会参加者)
21:00~22:00 審判フィードバックへ向けての準備

○7/30 (火)

9:00~11:30 研修④ 審判員へのフィードバック
13:00~15:30 研修⑤ 審判員へのフィードバックの振り返り・ロールプレイ
17:30 試合(主審:地域2級女子審判員育成研修会参加者)
21:00~22:00 審判フィードバックの振り返り

○7/31 (水)

9:00~12:00 研修⑥ ロールプレイ・事象確認・地域での今後の活動について

○9/10 (火)・1/21 (火) 事後研修予定

今回初めて開催された女性指導者スキルアップ研修会に参加させていただきました。各地域において女子審判員のレベルアップや審判員数の増加は急務であり、そのためには女性審判指導者の役割は大きく、指導レベルの向上のために研修会が開催されました。

私は、北海道協会審判委員会女子部のメンバーとして道内の女子審判員と関わってきましたが、私を含めた女性指導者だからこそできること・女性指導者の方が進めやすいことなどあると思います。今回の研修で、実際に若手の審判員の試合を見てフィードバックをし、その振り返りをするによって学んだことを活かしていきたいと思います。

また、各地域の女性指導者と情報共有しながら今後の女子審判員の普及・育成をするとともに、女子のみならず、オホーツクの審判員のレベルアップに貢献していきたいと思います。

